

民間交渉人が伝授・現代サバイバル術

～ 目次 ～

1. 裏金問題がクローズアップされている陰で・・・ 2
2. 契約に関するトラブルあれこれ 5
3. 様々なところで日々行われる“虐待”の実態とその対策 8
4. “貴方の個人情報を守られていますか？” 10
5. 詐欺-SAGI-もグローバル化？ 13
6. ここまで来たか・・・若年層の犯罪意識の低下 17
7. 詐欺にも流行がある！今後考えられる詐欺にも気を付けろ！！ 19
8. “他山の石”！？そんな警察の不祥事と携帯禁止で問われるモラル 23
9. 最近、報道は少ない…でも、ストーカー行為は増えている！ 26
10. 「自転車は車だ！」中途半端な存在に潜む最大の危険 30

企画・製作 住みやすい世の中を作る研究会

<http://www.unlimit517.co.jp/greyzone.htm>

発行責任者 Tak

1. 裏金問題がクローズアップされている陰で・・・

【表に出て来ない不祥事の数々】

ちょっと前にも、傷害、殺人犯の父親が現役の警察官であったとの報道があったが、今、全国の警察は裏金問題に揺れ、マスコミもその問題ばかりに注目していないだろうか？

全国から数件の情報が寄せられたり、実際、私へ相談はあったが、その後、マスコミ等で報道されていない事件を取り上げてみました。

【1. ストーカー犯の父親は“警察幹部”】

○女性に付きまとう、無言電話、誹謗中傷、暴言暴行・・・etc。被害者女性や家族が警察に相談、発覚。

○証言により、容疑者の名が判り、担当者がビックリ！何と直属の上司の息子の名前。すぐ様、直接、幹部に報告。

○そこであわてたのが幹部。直ぐに息子に問い質すとあっさり認めたので、息子に一時身を隠させ、その間に被害者を署や喫茶店などに呼び出し、口には出せないような嫌がらせ(被害を出した女性を取り調べで聴かれるであろう“性的で卑猥な話”[実際は周囲の変化を言っただけだったらしいが・・・])や

「訴えを出すと結婚前の女性としてマイナスになるし、勤め先も辞めなければならぬかもしれない」

「親や周りの人にも迷惑が掛かる」「親の仕事が無くなったら大変だよ」

「犯人は私が責任を持って、遠ざけ、二度と近づけない」(近づけるも何も自分の息子だろ！)

と親切な警察官と思わせようともしているのか？

訴えない様に工作、元々被害届は警察に受理されてなく、その幹部が立腹し、勝手に破り捨てられていたというのが真実である。

【2. 馬鹿な娘の尻拭いの為、無茶をする警察幹部】

出会い系で男と知り合い、即ホテルへ。帰り際、小遣いをもらうなどしていた高校生が援交相手から執拗に迫られ、遂に父親が・・・。

今時のイケイケ(古い・・・)女子高生は援交で小遣い稼ぎをしていたが、今回の男(32)はちょっとしつこかった・・・。

○ホテルでいつもの様に快楽を求め(?)奉仕代をもらったが男から注文が出た。

「顔を写さないから写メ撮らせて・・・」

1枚くらいならと思い撮らせたが、行為の最中(モナカじゃないよ)、既に数枚撮っており、最後はしっかり顔も写っていたらしい。

○男は女子高生の携帯に電話やメールで「また会いたい」「いつ会える？」
「会ってくれないと写真バラまいちゃうよ」等々。

○実際、写真をメールで送って来たのでビックリ。陰部、接合、顔まで・・・。

○女友達に相談したところ「それ、ヤバくない」とは言うものの打つ手なし。
男からの誘いは今のところ断ってはいるが、

もし、学校や親に知られたらどうしよう！

○相談を受けた友達は、日に日に青ざめる彼女を見て、その女子高生の父(警察幹部)にその旨相談したところ、鬼の様な形相になり、自分の娘の顔がはっきりと変わる位殴った後、携帯電話から住所を割り出し、

男の部屋へ・・・

『実況』

(幹部)「警察だ、開けろ！」

(男)「は、はい!？」

(幹部)「ストーカー犯として訴えが出ている。調べるゾ」

「写真はどこだ？」

(男)「パソコンと携帯に・・・」

(幹部)「てめえ・・・！！」[“ゴン！”男を殴り蹴る]
「抵抗するからだ」[抵抗は一切していないのに・・・]
「証拠として押収する」

と強引にパソコンと携帯を持って行ってしまった。

《疑問点》

- ★捜査令状もなしにズカズカ入っていいの？
- ★押収品目録等書類を作っていませんが・・・？
- ★殴る蹴るして、抵抗しているなら、公務執行妨害でも逮捕したら？

『翌日』

顔を腫らせた男が出勤した途端、社長室に呼ばれ行くと昨日の刑事が・・・。

「社長、こいつが悪質なストーカーで強姦の容疑もある。今すぐ辞めさせろ」

と迫り、社長は「どうなんだ」と聴いてくるが、確かに写真等やしつこく電話等しているし、昨日の今日でましてや会社まで来るとは思っていなく、頭が真っ白！

その場で会社を免職になり、住まいも追われ、友人宅で落ち着き、事の顛末を話すも疑問が多く、弊社へ相談に来たが、裁判や弁護士ましてや警察に届ける事も出来ず、当方に対して「おかしいですよ」と確認しただけで依頼は全く無かった。

【Hassy コメント】

普段であれば、マスコミが嗅ぎ付け、報道される場所ですが、やはり裏金問題の方が大きな事件なのでしょうか？

裏金で被害は無いとは言わないが、予算が他に使われるだけで実質被害が無いと思うのだが・・・。

それより、事件のもみ消しや犯罪に絡む実体が隠れているのは見逃す事が出来ないと思うのだが・・・。

2. 契約に関するトラブルあれこれ

【“契約書”って何？】

靈感商法、マルチ、・・・悪質商法での契約トラブルは周知されているが、それ以外の契約でも「あれっ？」と思う事が多くないですか？

賃貸契約、クレジット契約・・・知っていますか契約書って何？

契約書って、実は何をかいてもいいんです。契約書の内容を良く見ると一方的に相手が有利な事ばかり書かれていて、こちら側が有利な事柄が無い事がありますか？

【賃貸契約の場合】

アパートを借りる時の契約書など、結構、一方的項目で責任を求めているケースが多いと思います。特約事項等に多い。

ほとんどの人は「契約だからしょうがない」とか「不動産屋が大丈夫ですよ」と言うので「疑問を持たなかった」と思っているようです。

もしトラブルが起きた時、不動産屋に行って「話が違う。契約時面倒を見る」と言っていたと迫っても「うちは仲介業者ですので書類内容等関知していませんし、あくまでも大家とあなたとの契約ですから、どうにも出来ません」と冷たく言われた事はありませんか？

「それじゃ、泣き寝入りなの？」

いいえ、契約書に何を書いても良く、サインした以上全て認められるかと言うと

“違います！”

借り主側(消費者)に極端に不利になる場合、相談したら逆にこちら側が有利に変わる事があります。アパートなどの賃貸の場合は宅地建物取引業協会や弁護士に相談したり、司法書士に相談し、調停なども有効です。一般契約は消費者センターなどへ相談しましょう(消費者契約法に基づく消費者保護が無い場合

など)。

【トラブルになりそうでなりにくい冠婚葬祭】

『冠婚葬祭』、特に“葬”の部分では「変だなあ～！？」と思っても、おそらく人生の中でそんなに数多く経験しないため、実際には文句を言い出しにくかったり、「そういうものなのかな～！？」と何となく妥協して終わるケースがほとんどだと思います。

あるお坊さんから言われた事があります。

「戒名をつける時、20万からとか、住職がつけると50万、副住職なら30万・・・とか、さもありませんと言うような寺などからの使者がいるようだが、元々戒名や御布施など気持ちで出すもので金額が決められるのはおかしい話だ」

「しかし、今の世の中、商売としている者が多く、金額で価値があるとセールストークするのだろう」

「しかし、気持ちがかもってなければ、100円も100万円も仏様には同じ事で生きている者達の自己満足だけで終わってしまい、供養にならない」

と言い切られてしまった。

最近、葬儀会社とのトラブルなど耳にするが、これも契約上の事であるので生活する為にトラブルに巻き込まれない様勉強が必要だと思う。

知人で私の警視庁の先輩でもあり、マスコミで活躍している警察ジャーナリストの黒木昭雄氏が何を思ったか“葬儀の値段にはウラがある”という本を出している。

宣伝を頼まれた訳でもなく、売れたからといって私にはメリットはあまりないが、葬儀社の中にも悪徳業者やニセ坊主などがいて、厳粛なはずの葬儀にも詐欺的要因があるので、興味のある方は一読をおすすめします。↓

<http://tinyurl.com/3j8sz>

* 黒木氏のホームページ <http://www.akuroki.jp/>

(黒木さん、見ていたら連絡下さい！)

【Hassy の契約ワンポイント・アドバイス】

- 契約に関する事が多いのに無知なことが多いので勉強する。
- 契約について、全て理解するのは難しいので疑問点は質問する。
(質問を嫌がる相手なら、契約を止める判断も必要)
- 万が一、契約で疑問やトラブルがあったら、どこへ相談したら良いか調べておく事(住んでいる所を担当する消費者センター、宅地建物取引業協会、法律相談所等・・・)。
- 契約に書いてあるからと言って、一方的な内容や請求などに対し、然るべき所に相談を必ずする事。

3. 様々なところで日々行われる“虐待”の実態とその対策

【最近の虐待事例と考察】

今回は、札幌の施設で老人虐待、京都十條病院での爪剥がし、児童虐待など毎日の報道に出て来る事件について、私が過去に見聞きしたり、相談があった事例も交え、考えてみようと思う。

○人間誰しも残酷さを持ち合わせている(戦争や昔からあるイジメ・・・)良く考え行動する人はエスカレートしない事が多いが、短絡的な人が多くなったと言われる現代ではどうだろうか？

○人とのコミュニケーション不足や面倒だと人との付き合いを避ける人が増え、この手の事件は減るどころか増加して行くと思う。

○札幌の施設での暴行でアザが出来たり、脳内出血等あったにもかかわらず、施設側の対応は何とも他人事であり、告発者捜しをしたり、箱口令を出すなど不誠実さを感じる。

○十條病院内での爪剥がしも、上司、同僚とのコミュニケーション不足からのストレス解消として犯行を犯したらしいが、そもそも正職員ではなく、派遣社員で希望してその職を行っているとは思えず「頭数を揃えるつもりで仕事をさせていたのか？」と問いたい。

派遣会社も、登録社員個人個人を正社員同様の採用基準で吟味しているのだろうか？

【民間交渉人 Hassy の経験】

以前私は、自動車工場での期間社員を面接採用し、工場に送り出す仕事をしてきたが「とにかく頭数を入れろ！」との上からの命令が納得出来ず、無視して人選していた事を思い出す。

営業は派遣先へアプローチし「期間内途中退社しない人を数多く、又、要請時即入社させて欲しい」と言われ、同業数社で1人でも多く送り込む仕事をしてきた。

しかし、途中退社だと会社が相手企業からペナルティを科され、面接担当者の成績にも響く為、私は通常10分～20分と言われる面接を1人1時間～2時間をかけ、本人のやる気、現場での厳しさを説明し、納得した者のみ送っていた。

当然、会社からは叱られたが企業現場からは喜ばれ、重要な所での人員として頼られ出した。一般的に途中退社率40～50%、最大80%と言われる業界で途中退社率1ケタとズバ抜けており、赴任者に感謝していた(煙たがられ、私は追い出されたが・・・)。

【業者の採用基準はどうなっているのか？】

業者は、その位の教育や一定のレベルにない者を採用していないか？

施設や病院も、もっと正社員、派遣の区別なく教育監視をすべきではないか？

私も微力ながら協力しているメルマガでも、自分が施設職員をしていた時に見た実態や相談があった事例があるので参照して頂きたい。↓

<http://www.unlimit517.co.jp/ana14.htm>

【児童虐待について】

児童虐待は、親、祖父母、兄弟、姉妹間でも行なわれているが、大人が大人に成り切れていない。当然、そんな親に育てられたら、子供達も同じ道を辿るであろう。

こんな人間達が増殖され、理性ではなく、野生の本能で虐待やすぐキレる人が増える。

◎対策としては、周辺住民も含め、コミュニケーションを取る事と声掛け、人の話に耳を貸す器量を養う教育や意識が必要である。これは防犯にも繋がる事です。

4. “貴方の個人情報を守られていますか？”

【犯罪に利用される“個人情報”】

最近、オレオレ詐欺でも「家族の生年月日、勤務先など言うので信じて騙された」と証言されている様に狙われる家の収入まで知った上で電話するケースが多くなってきた。

個人情報を集め、犯罪に使われる顕著な例である。

私もインターネットで会員になる事が多いが、その中で生年月日、家族構成、家族の生年月日、職業、世帯収入・・・等々。事細かに要求され、何で？と疑問を持つ事が多い。特に関係があるとは思えない項目である。

元々メールアドレスは住所や名前などを意味するものであり、それ以上の情報を求める必要はあるのか？「取得した個人情報は当社のみとか、この懸賞のみに利用させていただきます」とわざわざ書かれているのにどうしてそれ以上の事を入力しなければならないのか、すごく疑問に思う。

貴方は変だと思いませんか？

【種種雑多な業界で流出する“個人情報”】

クレジット、銀行、通販、電気、水道、NHK、学校、保険会社・・・このところデータが盗難、流出、紛失したと言う話が沢山出ていますが、保険業界ではこの事を踏まえ、モラル向上の教育等が求められているとの談話が出ています。

しかし、業界内では「代理店や社員の端末までは目が届かない」と情けない話も出ている様です。そもそも、担当客以外のデータは要らないはずなのに、それらを見られるシステムはおかしくないですか？

私の家に毎日の様に「子供さんの家庭教師はどうですか？」と電話が来ますが、家族のデータを出した事も無く、勧誘電話ばかりでもうウンザリです。電話番号を変えても無駄でした。

よ～く考えると子供の学校の連絡網ではないかと思いつきました。当然、何

年生か判かるはずですよ。一度、電話して来た大学生に「何でこの番号を知ったのですか？」と聞いたところ「業者から購入しました」との事。

おそろし〜い！子供の同級生の親、兄弟などが売っているのでしょうか！！

対策としては、連絡先を携帯にすると勧誘がほとんど無くなります。

【“個人情報”を流出させないためには】

公共事業や公的機関も含め、盗難、紛失は持ち出す者にペナルティを科し、職員の再教育、流出しない、させないチェック体制を確立させる。それもしないで便利だという側面だけを優先させたコンピュータシステムなどを簡単に導入した“賢そうでその実は馬鹿な”自分達は責任を持って「個人情報をきちんと守れる」様に改善するべきである。

また、それまでに“個人情報”漏洩を防止出来ずにその対象者が被った被害に対しては弁済すべきでは・・・？と考えます。

- クレジット、銀行 → 住所、氏名、生年月日、電話番号、年収、借り入れ等の日時、金額及び残高
- 保険会社 → 上記と同じ他、既往病歴、保険金支払日及び金額

ここまで読んで頂いて“私は大丈夫だ！”と言い切れる人いますか？

【Hassy のワンポイント・アドバイス】

- 個人情報に本当に必要なのか？会員等になる時、考える事。
- 必要なく、免許証等の提示が要らない時は、生年月日を正直に書かない。
- 連絡先電話は「携帯のみ」にすべし。
- あまり必要としない物の会員には極力ならない。
- 他人には出来るだけ、個人情報を教えない。子供にも躰として教え込む事。
- 「自宅住所、電話番号」は危険。どうしても記入が必要な場合、会社は公的な物なので使えば「会社の住所、電話番号」などで代用する。
- 同窓会などで名簿を無差別に配らない。
- 同窓会などの名目で電話がかかってきた場合、何年度、何組、誰々と確認し、すぐには自分や友人の情報を教えない。
- ネット上の懸賞申し込みはなるべく絞り込んで行なう。

- 相手の素性が判らない内はむやみに個人情報を出さない。
- 本名の必要がない場合、なるべく「ハンドルネーム」を使う。etc . . . 。

5. 詐欺-SAGI-もグローバル化？

【手を変え品を変え続発する“詐欺”】

書くに書けなかった。「グローバル・オレオレ詐欺」

国、自治体、警察、弁護士、金融機関が、オレオレ詐欺被害防止に躍起になり、なりすましにも限界が見えて来たので、そろそろかなあ～？と思っていたら“出ました”！！

インターネットで海外のアクセスポイントを使い、高額請求されたという事件から「この手法で詐欺をやられたら面倒だが、模倣手口で騙される手があるな～！」とっていました。

ましてや訴訟や示談など日常茶飯事の海外でトラブルがあり「留置される」とか「示談出来ますよ」と弁護士を騙られたら、国内でのオレオレ詐欺のパターンと違う為、信じてしまうのは無理もないと思います。

しか～し、海外口座ではなく「日本の弁護士を通し、連絡させます」と一方的に弁護士を指定し、又国内銀行に入金させようとしたり「銀行へ行って下さい。銀行に着いた頃、再度電話し、入金口座を教えます」等と言ったら、まず100%詐欺だと思って下さい。

【“グローバル詐欺”を防ぐ手段】

今回は、海外にいる娘さんが、グローバル携帯を持っていた事で、被害を免れましたが、この一件でも渡航情報等が事前に知られていたようです。

以前にも漏洩事件があった旅行会社や留学コーディネーター等からの情報漏れや旅行前に買い物の準備や「今度、〇×へ留学へ行くんだ」という様な渡航情報を自分自身で話していて、そこから調査が入り、標的にされた可能性があります。

留学等をするのは比較的、裕福な家庭(?)でそういう家は、必ずと言っていい程、電話帳に載っていますので電話番号、住所はすぐに判明してしまいます。

毎回そうですが、冷静になり、誰かに相談したり、確認を取ると被害が防げ

ています。

海外の弁護士と称して、電話で示談等持ち掛けられ、日本の弁護士(?)を指定されたら、こちらも弁護士協会等を通し「自分側の弁護士に対応してもらおう」とはっきり伝えましょう！

「時間がない」等言われたら「即座に払いますが、こちらの弁護士から直ぐその日本の弁護士に連絡し、入金します」と答えれば、詐欺なら捨て台詞を残し、電話を切り、本物ならキチンと対応し、連絡先・弁護士を教えるはずです。

Hassy『詐欺に好かれるの巻！？』

【別の出会い系からまた“架空請求”】

前回、架空請求が来たと書きましたが、翌日から更に別の業者が別の出会い系の名を騙り、しかも女性から請求されました。でも、結局、私がブチ切れて、男に変わり「ガキ呼ばわり」までされてしまいました。

詐欺男「行くから待っとれよ！」に対し、

Hassy「おっ、いつ来るんだ、俺の前で言えるなら言ってみろ、ボケ！」

と返すが…当然、奴は来ませんけどね(^ ^)

また、その翌日メールで同内容の請求(別業社、別出会い系名)しかも、ドコモ携帯からのメール。

「いい加減にしてくれ〜！！」

【新たな詐欺の発生か！？】

そして、今朝、自宅のチャイムの音。

玄関を出ると40代半ばから50代くらいの夫婦が立っており、用件を聞くと

詐欺夫婦「お宅の息子さんにうちの子供が殴られた」

Hassy「えっ？」

詐欺夫婦「お宅の息子さんから、いじめに遭い、精神的にもダメージを受けている。慰謝料を払ってくれ！」

Hassy「うちの子に間違いありませんか？」

どういう訳か、詐欺夫婦はうちの子の学校、学年、〇組まで知っている(間違いは無いが…?)

Hassy「お宅の名前は？」

詐欺夫婦「佐藤・・・斉藤・・・」(おいおいどっちだ！)

男は野球帽を深くかぶり、顔が見えにくい。女はヘアピース(カツラ)。

時間稼ぎに色々と話しかけたが、返事はしどろもどろ！

時間稼ぎの理由は、今日は教員研修会で子供は間もなく帰宅するからだが「うちの子は絶対そんな事をしていない」(馬鹿親ではありません)と確信している。

詐欺夫婦「30万でいいから示談にしよう」

Hassy「学校からも連絡はないし、お子さんはどちらに入院されているのですか？」(全く払う気など無いので)

詐欺夫婦「ゴニョ、ゴニョ・・・」の後に「本当の話だ。警察に訴えるぞ」

Hassy「それじゃあ、警察を呼びましょう」と携帯電話を取りに家の中へ行って戻ると忽然と姿が消えている。

「えっ、逃げられた！」と周りを見渡すが逃げられてしまった(足、速え～(^^);)警察には届けるつもりは無いが、学校へは通報しておこうと思う。

【直ぐに察知した Hassy】

- 「なぜ、うちの子では無い」と思ったかと言うと、うちの子は“女の子”だからです。確かに名前は合っているが、男女共に使われる名前！

- 学校の連絡網リストでないと、住所、氏名、学年クラスまでは分からないと思う。何故、どうして、手に入れたかは分からないがこれは大問題である。

- 近所に同級生宅等あるが、共稼ぎなどで留守が多い。たまたま、当家に私がいたので来たと思うが・・・。よりによって、私の家とは…(ご苦労様。メルマガのネタにさせていただきます。感謝 m(_ _)m)

学校の連絡網などは、ウソの情報が書けないので、みなさんも“ご注意下さい”。しかし、普通に詐欺をするなら、姿を見せずに電話等にするのに大胆なのか馬鹿なのか理解に苦しむ。

6. ここまで来たか・・・若年層の犯罪意識の低下

【“大麻”は犯罪じゃない！？】

先週、北海道小樽市の私立高校内で生徒6人が大麻所持及び吸引で逮捕されたが、その生徒の弁明に唖然とした。

「大麻を持っただけで、なぜ逮捕されるの？意味わかんない！！」

「大麻吸っただけなのに逮捕されると思わなかった。」

「大麻って違法なの？」

どの言葉にも反省どころか、逮捕する方が悪く自分たちは何も悪くないと言っている。

大麻、覚醒剤、シンナー、坑精神薬・・・もちろん、すべて違法である。

ましてや、今回発見時、教室の隅にあった、タバコの箱に入っていた。

タバコも未成年者は、禁止されていて、違法な事は自明の理である。

北海道内では毎年数件の未成年者の薬物での逮捕があるが、皆このような弁明にもならない、言い訳をしているのだろうか？

全国でも薬物汚染が低年齢化しているが、言い訳は同じらしい。

【罪意識なく、ゲーム感覚】

万引きは、窃盗罪で空き巣などと同じなのに、ゲーム感覚だったり「罪の意識が無く」同様の言い訳が多いと聞く。

テレビ、その他のメディア(特にドラマ)では、良くも悪くも学園物などで生徒が薬物に手を出したり、サスペンス物や刑事ドラマでも薬物に対し特段の注意も無く、当たり前のように放送している。

人に流されやすく、家庭や学校での「なあなあ」な環境の中で、事の良し悪しを教えず、また「個性」と称し、子供に無関心な馬鹿親や教師としてのレベルが全く無いような者に育てられた結果が、上記の薬物事件や傷害などの犯罪

も生んでいる。

【犯罪抑止のために必要なことは？】

犯罪の発生抑止するには、若年層を取り巻く周辺環境が悪過ぎる。

「では何をしたらいいか？」

いつも、このメルマガで書いている通り、周りの目を気にさせる教育や個人に『考えさせる事』を習慣づける必要がある。

更に犯罪や交通法規、道徳心を親も一緒に考え、又、学校でも教育すべき。

予断だが、北海道で高校生の薬物(大麻、覚醒剤)の発覚、逮捕は大都市である札幌より、苫小牧、余市、小樽と港町が目立つ。

一部で「ロシア船の入港がある地区に近いから、ロシアルートだろう」と言う人もいるが、果たしてどうなのか？

確かにロシアルートも真実味があるが、都会育ちよりそういう物に興味があるから・・・というのも考えられる。また、都心で販売するより、地方の方が売人が捕まりにくいので流しているとも思える。

薬物については最近全国的にも「X」「エクスタシー」(合成麻薬)、墮胎薬(国内未承認)など海外からの薬物が、かなりの数が出回っているので、今後は注意深くその動向を把握すると共に情報収集を心掛けたいと思います。

「薬物には必ずと言っていいほど、副作用があります」

◎薬物は ‘一時の快樂、一生の後悔、一時の天国、後の地獄、

7. 詐欺にも流行がある！今後考えられる詐欺にも気を付けろ！！

【覚えるだけでも厄介な詐欺続発！】

被災を利用しての詐欺も横行しているが、架空請求、オレオレ詐欺、ヤミ金（これも一種の詐欺行為）、フィッシング詐欺も増加している。

今回は被害に遭わない為に何に気を付ければいいのか、又、今後ありうる新手法の詐欺について書きたいと思う。

このメルマガを読んでいる方は当然PCを利用していると思う。最近多いのは、このPC絡みが増えている。

●出会い系

出会い系は多くが“登録者”に詐欺行為をしようとする者が多い。

●架空請求

架空請求も出会い系やネットビジネス、懸賞、無料会員募集、カード申し込み、HP所有者(特に日記系)、アンケート、オークション利用者・・・etc.

●ヤミ金

ヤミ金もネット上で「簡単便利、無審査」「破産者、多重債務者”でもOK！」「独自審査で借れます」などをうたい文句で集めています。
(国内カードが駄目でも海外カードならOK！と言うのもヤミ金や詐欺が多い)

●フィッシング詐欺

フィッシング詐欺は、オークションでの購入品の支払いをカードでする方や、ネットバンク名で口座番号、暗証番号を聞き出し？(書き込ませる)商品購入、引き出しなどで被害に遭っています。

「どれもこれも、並べると胡散臭いでしょ？」

でも引っかかる人が多いのです。登録内容は当然、名簿業者やその筋のルー

トに流され売られたりしています。

【どこで詐欺と判断するのか？】

そこで、

1. 本当に必要か？
2. 実在する大手なのか？
3. どの位の期間運営しているのか？評判はどうか？

色々調べてから登録なり参加するなりを決める必要がありますし、

出会い系は・・・

登録費、会員費など必要かどうか？期限は？[後払い方式]は止めておいた方がいいと思います(費用の振込み先が良く変わる所もNG)。

金融関係も通常50万位の融資が普通。「100万だ500万だ」などは“ヤミ金”と思っても問題ないと思いますよ。当然「多重債務者、破産者OK」と言う所は、間違いなく“ヤミ金”です。

「ネットビジネスではありません。少額で月100万円」

だとか

「1千万、1億も夢ではありません」

などの美味しそうな話も個人情報の転売と「少額なら泣き寝入りするだろう！数こなせば、そこそこの金額になる」と踏んでの詐欺が多いですよ。

【今後、考えられる詐欺への懸念】

新券が発行されましたが「前回(20年前)より市場にある旧券が3倍であり、前回は数ヶ月以内で旧券を回収できたが今回は2年位かかるであろう」との発表があり、タンス預金が多い事が判明したのを受け・・・。

★新しい詐欺のシュミレーションとして…

詐欺師「11月1日より日本紙幣3種が新しくなりました。今までの旧紙幣は、今後使えなくなりますよ。その為、両替が込み合います。当社に任せば使えなくなる前に両替をしますよ」と持ち掛ける。

被害者「それなら、タンス預金は止めて、銀行に預けます」

詐欺師「それもいいですが、こういう話を知っていますか・・・実はある話が昨年より水面下で拡がっています」

「それは…日本の債務償還期限が2008年であるにも関わらず、現状では償還は無理であり、方策を考えないと破綻国になるという話」

「つまり、借金で日本がつぶれるということです」

被害者「えっ、それ何の話ですか？」

詐欺師「実はですねえ、同じ状況が第二次世界大戦後にもありました。それは、日本の財閥などの資産を奪い、又、国民の資産も凍結し、軍事力を持たせないようにとのGHQの指示により、紙幣を新券にし旧券は使用できない様にした事があるのです」

「その時は、国外に金員を持ち出し復興に支障が出るとか国内外で偽札が出回る可能性がある為とか言われていました」

「それが現在の状況と酷似しているのです」

ここで詐欺師はたたみ掛けるように、

「今回も同様の事がありますよ」

「来年からの預金額1000万しか保護しない“ペイオフ”が始まります。口座封鎖する為に、これからどんどん銀行が潰れます」

などと言うと、特に年配者などは引っかけやすいと思います。

更に、国内外で売上高トップのトヨタの資産を抑えるつもりなのかどうか分かりませんが「UFJ銀行(トヨタのメインバンクの一つ)への立ち入り」なども真偽の程はともかく“裏づけ情報”として使われる可能性が充分にあります。

実際、第二次世界大戦後の時には、上記の理由を付け、期限を設け、被害者を銀行に向かわせた上で、

「大量の両替は対応できません。一人100円まで(当時の金額です)あとは銀行に預けてください。そうしたら全額保護されます」

と言うので殆どの方が預けたのですが、なんだかんだと理由をつけ、払い出しをしないのです。世界恐慌など色々難癖をつけ、結局、損をしたのは国民でした(紙幣の代わりに証書?発行)。

歴史は繰り返されるかもしれませんので注意は肝心です。

【Hassyのワンポイント・アドバイス】

○“うちの祖父母、親は大丈夫”と思わず、

「そんな話は無い。本当なら今の国民は黙っていない」

と教えてあげましょう！！

○詐欺師の皆様へ

上記の手口はまねしないで下さい。これはあくまでも防犯を促すものです。

8. “他山の石”！？そんな警察の不祥事と携帯禁止で問われるモラル

【“警察の不祥事”再燃？】

最近「警察の裏金問題も下火？」になったように見えてましたが、前にも書いた通り、やはり不祥事が出て来ました。

その警察とは…

山形県警が、少年事件100件以上を不処理で時効、成人になった事で審理が6割以上出来ず、担当者及び上司を処分。と言う不祥事が噴出！

こう言った問題は以前もあったが、改善されたと思いきや、全く手がつけられていなかった事を露呈した結果になっている。

警察庁をトップに警視庁、道府県警察本部となっているが、実態は縦横の繋がりは希薄で「他山の石」としか見ていない体制に他ならない。

各警察本部はそれぞれ、ライバル視していて「ザマーミロ！」程度で「自分達の襟を正す」などとは思っていないのでしょう。

全国の警察でも今後同じような不祥事が出てくるかも知れません。

【ケータイ禁止はモラル次第】

ところで、11月1日に道交法改正で『携帯電話禁止』になりましたが、今後、拡大解釈や追加が出る可能性があります(現実にカーテレビ、カーナビを注視すると同罪になっています)。

元々“モラル頼み”だったのですが、現在では禁止項目にしなければ無理。と判断されたからです。

交通事故の原因として「速度違反によるものは2割強」で、あとは「前方不注意」を含む安全運転義務違反です。

【これが実際の交通事故例だ！】

★運転中に↓

- 携帯電話使用による、注意力散漫から・・・
- カーテレビ、カーナビを見ている・・・
- 煙草に火を点けようとして・・・
- 灰皿を探している・・・
- 同乗者や景色に気を取られて・・・(子供に気を取られてなども含む)
- 前方の歩行者に気を取られ、手前の状況を見落として・・・
- 歯磨き、化粧、髭剃りのため、注意力が散漫で・・・
- 食事、読書、地図を見ている・・・
- CD、MDの入れ替えの為、前方不注意で・・・ etc。

～今後考えられる拡大解釈、追記～

- 前方不注意の厳罰及び運転に必要性がない装備の禁止
- 自転車も軽車両のため、同法の適用になりますので、
取締りが厳しくなると思います(運転中の携帯電話禁止)。
- 自転車において、傘の使用における片手運転の禁止。

歩道を我が物顔で、当たり前のように走行する自転車は(本来走行出来ないはず)歩行者に車より近い為、危険性が高く、厳罰化になる可能性が高い。

【最近の“車傾向”】

最近、車両法の改正もあった為かローライズ(車高が低い)の車両も増えているが、実走行には適さず、右左折時、膨らませないと曲がれなかったり、段差があると乗り越えられない車が多い。

また、車内の静粛さを売りにするため、防音など気密性が高くなり、緊急車両などに気付かないケースもあり。

ウーハーを標準装備したり、音響に拘る人も多く、状況を良く把握出来なかったり、注意散漫からの事故も増えて来ている。この事から「罰金、反則金のアップによる厳罰化」になる可能性があります。

【罰金、反則金の意味とその使い道】

「再犯防止、罪の清算の為などと言われていますが、本当にそうなのか？」

酒気帯び、速度超過は厳罰にする意味でも分かるが、駐車違反など、なぜ厳罰とも言える金額なのか？(再犯防止？)(取りやすい所から取る？)

もし“再犯防止”という目的なら「一発免停、取り消し」にし、軽微な違反なら「安全講習の受講(有料)」の方が、実際の再犯防止、抑止になると思う。

また、反則金、罰金は「国庫金」である。警官は「標識や信号機、ガードレールに使われる」と言うが、実際はどんなものに使われているか分かったものではない。

「次のような例ははっきり言って、無駄である！」

※交差点置きにある信号機、道路にも表示して標識も設置。

「国のお金となれば、税金と同じである」

- 国の職員の削減や無駄な出費を抑えず、税率アップや国庫金のアップで無駄な出費を支えている(違反者の自業自得なのだが・・・)。
- 平成14年度 義務教育費国庫負担3兆4600億円(一般行政職員より4~5%多い)
- 社保庁の無駄遣い(今は保険料だが数年前は税金負担)。ちなみに今年度まで社保庁ではマッサージ機を購入し、毎年予算計上していた。←馬鹿か！！

実際、事故抑制の為の取締まりのはずが、天気の良い日に限ったり交通量の少ない取締りのし易い場所での取締りが目立つ。

「本当は、交通量が多い交差点や事故多発場所での取締りこそ必要ではないか？」

9. 最近、報道は少ない…でも、ストーカー行為は増えている！

【ストーカーの相談件数は増えている】

「ストーカーが激減？」

いいえ、決して減ってはいません！！

相談件数は、逆に増えています(事件としての認識が少ない)。

*平成14年度 相談件数 21,696件

*平成15年度 相談件数 22,226件(前年比約2.4%増)

[ストーカー事案として取り扱い]

*平成14年度 12,024件

*平成15年度 11,923件(規制法該当なし811件、動機不明1,258件)

事件として、取り上げた件数は減っていますが、

それについては・・・

○警察官の判断や類推など

* 真実味が無い。

* 年齢、容姿的に疑問がある(被害に遭っているとは思えないとの憶測)。

* 規制法に該当してなく、今後、事件性がないだろうとの推測から…etc。

○警察官から次のような言葉・態度→相談者の辞退

* 胡散臭そうに見られた。

* 「あんた何様」と言われた。

* 「その年じゃ、ストーカーされないでしょう？」と笑われた。

* 「何かされたら来て下さい」と帰された・・・etc。

相談数のすべてが事件性があるわけではないが、取り上げられなかった事案には上記のように、いい加減、憶測などで、訴えにくくする行為があると思わ

れる。

上記のように取り上げてもらえず、当方に相談に来たものも少なくない。

しかし、規制法の制定前は、相談件数も少なかったものが、施行後は一気に2桁以上の相談になり、その多くが“被害妄想”とも思えるケースが増えたのも事実である。

その為「取り上げてくれない」「恥ずかしい」「まさか～」と届けられない人も未だに多く、実数はもっとあり、その中には重大事件に発展する可能性を秘めているものも多く含まれると推測される。

実際は、警察に相談しにくい事例も多いだろうから、専門機関をもう少し機能させるとか、見聞きしたら通報出来るシステムの構築も必要だと痛感する。

【建前だけのストーカー対策】

探偵、興信所などで「当社は他と違いフォローは万全」などと言うが、実際は一ヶ月で50万から250万の費用を払い、ストーカーを見つけ捕まえ、反省文や誓約書を書かせた上、被害者に謝罪する事だけで終了とする事が多い。

しかし、誓約書など取っても止めるわけが無い、一部のストーカーは2週間前後で、又、やってくることもある。しかも今度は用心深く、手の込んだ嫌がらせなどエスカレートする事が少なくない。

探偵に再度頼んでも、前回と同じ金額がかかるケースもあります。本音言えば、通常の探偵会社であれば「期間がかかれば、かかるほど」儲かりますから、極端な話、長期間、解決しない方が商売としては良い訳です。

* 弊社は、通常のやり方では「ストーカー事案」にそぐわないと判断し、相談者の精神的、金銭的負担も考えた上で「ストーカー対策、解決費」を算出します(実費を除き)。

だから、弊社としては通常の探偵会社とは異なり、なるべく短期間で決着をつける方が良いのです。これは相談者の側にも言えるのではないのでしょうか。ただし「ストーカー事案」の性質上、その後のフォローも定期的に行います。

もし“ストーカー規制法”などにより、警察に捕まり、刑に服したとしても懲

役1年、罰金100万程度(粘着質のストーカーにとっては長くも高くもないかもしれない)。

だから、淡々と刑務所に入ったり、罰金で暫くおとなしくしていたとしても、その内実には沸々と怒りにも似た気持ちが湧き上がることもあるのである。

例えば「俺はこんなに好きなのに、あいつは・・・」と更に自分の気持ちをエキサイトさせ、前回以上の行為に及ぶストーカーも少なくない。

以前、八王子の女性市議にストーカーをして刑務所に入った被告は、直接だと捕まるからと、議会を通し、女性市議への嫌がらせを刑務所から行なった事があった通り、まさに「火に油を注ぐ結果」になることもあるので尚一層の注意が必要である。

【関係者に対するフォローとカウンセリング】

「ストーカーに遭わない方法はありません」

それはなぜか・・・？

*相手の一方的な思いもありますし、ちょっとした事がきっかけの事もあります。恋愛対象としてではなく、他の目的からのストーカーも考えられます。

*何がきっかけになるか、誰にも分かりません。

『対処法』としては、誰かに相談する事ですが、警察や身内、友人など被害者側に立つ人では駄目です。何故なら、ストーカーは一方的な抗議を嫌い、今度は“復讐の炎”をたぎらせてしまうからです。

こういうケースでは、双方(相談者側とストーカー側)の意見を聞き、的確にアドバイスが出来なければ、事態が收拾しないこともあります。

自分が話を聞いた中でこういう事例がありました。

ある日、被害妄想(この言い方は好きではありませんが…)と思われる方が、弊社を訪ねて来ました。その時、むげに追い返さずに相手の話を真剣に聞き、その上でこちらのちょっとしたアドバイスが功を奏したのか、帰る時にはもう非常に生き生きとして、元気を取り戻されたようでした。

実際、この事例に限らず、その後、何事も無かったかのように力強く生活している方も多く、お礼の手紙や品をもらうことも多々あります。その時は相手の事を思い、何かとても嬉しい気持ちになります。

「警察も簡単に門前払いせず、もっと真剣に市民の話を聞いて上げて下さい」

【Hassy のワンポイント・アドバイス】

○必ず、近くに自分の話を真剣に聞いてくれる人がいるはずですが。警察官の中にももちろんいますが、とにかく普段から相談を受けてくれる人を見つけておく事ですね(ただし“宗教絡み”などで近づいてくる人には注意が必要)。

○当方へのメールでも相談受けますよ！ hashimoto@unlimit517.co.jp

○暗くならず明るく、そして決して相手とは一対一で会わないことです。

「ストーカー事案」は複雑で、事件性もありますが、互いの気持ち(精神的要件)的要素も微妙に関わり合ってくるものです。だから、一言で「こうだ！」と片づけられないのがこの事案の特徴でもあります。

今後、時を見ながら“実際のケース”の再現などもして行きたいと思います。

10. 「自転車は車だ！」 中途半端な存在に潜む最大の危険

【横暴！自転車事故の実態】

自転車は軽車両である為、本来、車道を走らなければならないが現実には、歩道を我が物顔で走行している。理由は「危ないから」との事。

そんな自転車に歩道を走られてる「歩行者の方がよっぽど危ない！！」

ここにこんな数字がある → 『2003年度、2,329件(死亡2件)』

この数字は何かと言うと「自転車同乗中の乳幼児の怪我の件数」だが、自動車やバイクに接触し、交通事故として報告されている数字だけで、立ちゴケや自損事故(自爆!)歩行者や自転車同士の事故などは、殆ど届けられていない。

「ふ～ん、そんなものか～！」と言われるかも知れないが、一つ考えてみてもらいたい。

【自転車に保険ってあるの!?!】

自転車が自動車やバイクと接触事故を起こしたら、自動車などの自賠責や任意保険で治療や賠償を賄うが「歩行者や自転車同士ならどうなるのだろう？」

大した怪我には、ならないと思うだろうが、実際には、骨折や脳挫傷、内臓破裂、死亡者まで出ている。自転車に対しての保険が、無いわけではないが、盗難時の保険が殆どで、事故(人身、物損含めて)に対しては極めて少ない。

損保で傷害保険やその他の保険で付帯補償するものがあるが、実際にそんな保険を掛けている者は少ないと言わざるを得ない。更に補償は少なく一般的事故の際の補償に比べると何割か位という低率である。

最悪な事に自転車事故の場合「ひき逃げ」が大多数で、逃げなかった者がいても、警察には届けていないケースが多く、結局、逃げられている(この場合でも“犯罪被害者給付”は受けられません)。

そう考えるとやはり[自転車][自動車][歩行者]を完全に分けるべきだが、なかなかそうは出来ない。自転車に乗る者のモラルに任せるしか無いのが現状で

す。

「自転車に乗るな！」とは言いませんが、歩道を歩行者に遠慮しながら、走行し、又、事故を起こさないようにしなければ、取締り対象として厳罰化されたり、事故の際の損害補償(慰謝料)で、多額の請求をされる事となります。

【Hassy のワンポイント・アドバイス】

○自転車に「免許制導入」若しくは、交通法規を徹底して覚えさせる。

(上記は国、自治体で法案、条例の提起)

○警察の取り締まりや指導の徹底

(低年齢から徹底させるために小学校、中学校における交通指導教育の励行 etc.)

* 個人としては…

○「自転車は軽車両」である事の認識

○歩行者、自動車に配慮して走行する。

○認められていても、幼児の同乗を控える。

○横断歩道は、降りて押して渡る(法規でも決まっています)。

○一時停止などキチンと行う。

○損害保険に加入し自転車事故の補償を考える。

最後に…

ここまで、読んでいただきまして、有り難う御座います。

私達の希望とは逆に、世の中はどんどん悪い状況に、向かっているようです。

「自分を守る」＝「自己責任」の時代になってしまいました。

そんな中で、私は、少しずつでも、『皆さんの守る術』を発信し続けます。

T a k

注 意

- この特別レポートの著作権は「住みやすい世の中を作る研究会」に属します。
- この特別レポートは、加筆、修正の上、“有料レポート”として販売されます。
- この特別レポートは、あなたが個人的に使用することだけを認めます。
- この特別レポートの全体、または、一部転載やコピーを、自分以外の他人に無料、有料にかかわらず、転送、配布、閲覧させることを、一切禁じます。

Version1.0

著者 住みやすい世の中を作る研究会 T a k (本名・田畑 拓也)

連絡先 tabata@lnego.com